

きっと家族の
命をつなぐ。
きっとその時
役に立つ。



No.
12

家族で避難経路をチェック!

夜の防災さんぽのススメ

自宅から避難をするときに備えて、避難経路に危険な場所がないか“さんぽ”をしながら確認しておく「防災さんぽ」。気軽にできる防災の取り組みとして行われていますが、私たちは「防災さんぽ」を夜に実施することをオススメしています。

たとえば夜に地震が発生し、建物に被害が出るなどして自宅にいられなくなってしまった場合、停電した暗い中を歩いて避難所へ行かなければならなくなる可能性があります。特に小さな子どもがいるご家族は、見通しの悪い中、子どもの安全を保ちながら避難しなければなりません。備えや予測が不十分では自分の気持ちが落ち着

かないだけでなく、子どもも不安を強く感じる事が想像されます。

最低限の安全を保ち、落ち着いて避難するためには、夜間における避難経路の暗さや見通しの悪さなど、日中の明るい時間帯では見えないリスクをあらかじめ把握しておくことが役立ちます。また子ども自身が夜の避難経路を体験しておくことで、いざというときに落ち着いて行動するきっかけになることもメリットの一つです。

夜間の災害時でも落ち着いた行動を取れるようにするために、以下の点を参考に夜の防災さんぽを行ってみましょう!

防災さんぽはあくまで「さんぽ」。途中で買い物や外食をするなど、家族が楽しんで参加できる工夫を取り入れましょう!



夜間は以下の点をチェック!

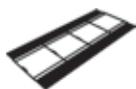
子どもにぶつかる高さで、
花壇などの段差や柵はないか



避難所までの経路に狭い道がある場合、
暗く見通しが悪くないか



ふたがガタガタしている側溝など、
転倒・ケガの原因になりそうな
箇所はないか



手すりのない階段や急な坂など、暗い中で
歩く際に注意が必要なエリアはないか



車が混雑している道路はあるか



用水路※など、避難時に転落する恐れのある場所はないか



※用水路は豪雨による増水のリスクにも注意を!

避難所へのルートは複数把握しておき、危険を感じた際には別ルートを選択できるようにしておきましょう!

ナテック社員が
やってみました

防災さんぽ

Let's Go!



スタッフが実際に“防災さんぽ”にトライしました！ 防災用品のプロとして「念には念を入れてやりたい」という熱意のもと、昼・夜の2回実施し、避難ルートの危険箇所を徹底的に洗い出しました。

at
本社周辺

2 柵がなくて 田んぼに落ちそうに!?

狭い歩道のすぐ脇には田んぼが。車を避けながら歩いていると、バランスを崩したスタッフが落ちそうに…。



1 道路のひび割れに注意!

道路の端に大きなひび割れを発見。大地震で崩れる可能性をふまえ、ひびの部分には近づかないようにしましょう。



ナテックの防災リュックを背負い、実際の荷物の重さを確認しながら出発!



4 崩れそうな柵・塀の近くは通らない

途中、ボロボロのフェンスを発見。災害時、倒壊に巻き込まれる可能性のある場所はあらかじめ避難経路から除外しておきましょう。



3 混みやすい交差点をチェック

交通量の多い十字路は災害時に渋滞が発生する可能性が高いため、周辺の迂回路を探しておく心安いです。



START!
ナテック
本社

美和中

5 踏切の無理な横断は避ける

災害時に遮断機が下りたままになると混雑しやすく、無理な横断は危険です。周辺に避難所が複数ある場合は、踏切を通らずにたどり着ける避難所の利用も検討しましょう。



6 ガタガタする側溝を発見!

実際にスタッフが側溝でつまずきかけるシーンも。ふたの穴の幅も広く、子どもの足は挟まりかねないので注意を。



ヒールの細い靴だとグレーチングに挟まりそう。会社に1足スニーカーを置いておくといいですね!

GOAL!

木田駅

防災さんぽを終えて…

普段は車で通る道なのですが、自分の足で歩くと歩道が狭く、車との距離が近く感じるなど、思ったよりも危険が多かったです。夜は歩行者が車から見えづらくなるので、ライトや反射板付きアイテムが必須ですね。災害時は停電などでさらに視界が悪くなる可能性もあるので、避難経路は自分の足で歩いて把握しておくことが大事だと改めて実感しました。



“サステナ防災”に
取り組んでいます!

ナテックは土に還る素材のホイッスルや使い捨て食器など、環境に配慮した素材で製品をつくっています。誰もが備える必要があるからこそ、防災グッズもサステナブルに!

NATEC
EMERGENCY



お問い合わせはkit編集部まで!

住所 〒490-1205 愛知県あま市花正寺浦55番地

TEL 052-449-6222

MAIL natec-emergency@natec01.co.jp

kit No.12

発行者 株式会社ナテック

▲ECサイト